

平成30年度事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

I 事業報告書

平成30年度は、関係者のご協力、ご支援を得て、次のとおり事業を実施いたしました。

I 公益目的事業

【公1】 林業労働力確保支援事業

1 林業技術向上促進事業

林業労働者の技術の向上を図るため、資格取得や研修受講等に従業員を参加させた場合に、それらに要した経費の一部を助成しました。

事業者区分	事業体数	対象延べ人数	事業費 円	助成費 円
森林組合	9	39	660,256	335,000
木材業者	9	20	364,990	183,000
計	18	59	1,025,246	518,000

2 新規参入定着活動事業

新規参入した林業労働者の定着を図るため、賃貸住宅の確保に要する経費の一部を助成しました。

事業者区分	事業体数	対象延べ人数	事業費 円	助成費 円
森林組合	2	2	174,951	87,000
木材業者	2	2	759,600	275,000
計	4	4	934,551	362,000

3 林業労働力確保支援センター推進事業

林業労働力の確保に関する総合的な窓口である林業労働力確保支援センター(知事認定)として林業労働力育成協議会を開催したほか、林業事業者からの事業の合理化に関する相談や林業への新規就業希望者からの問い合わせに対応しました。

① 林業労働力育成協議会の開催

- (ア) 開催月日及び場所 平成30年12月5日(水) 兵庫県立森林大学校
- (イ) 出席委員 兵庫労働局、神戸公共職業安定所ほか6名
- (ウ) 協議事項 兵庫県における林業労働力確保・育成対策について ほか

② 指導・相談活動の実施

- (ア) 求職者の相談指導 来所(7件)、電話・メール(5件)、支援講習への問合せ(10件)
- (イ) 認定事業者巡回指導 事業の合理化等に関する相談(6件)

4 林業架線作業技術研修

将来の基幹的な林業技術者を育成するため、林業架線作業主任者免許の取得に必要な科目の研修を計画しましたが、受講希望者がなかったため見送りました。

5 林業の仕事PR事業

林業労働の次代を担うと期待される高校生等を対象に、林業現場の紹介や仕事へのやりがいを伝えることにより、林業で働くことへの興味や関心を高めて、林業への就業が進路選択の一つとなるきっかけづくりとしてPR活動を実施しました。

① 活動日数 3日（山崎高校、村岡高校、県立山の学校）

② 活動内容

- ・ 本県の林業の概要、森林大学校の説明
- ・ ビデオ「林業をしませんか」「兵庫県のスギの保育、伐採・加工の様子」視聴
- ・ 林業事業体で就業している各校の卒業生から林業の職場や仕事への思いなどを紹介、意見交換

6 林業三つ星経営体育成事業

全国トップクラスの林業事業体と同等の技術力・生産能力を有する「林業三つ星経営体」を育成することにより、原木生産能力のアップを実現し、低コスト林業経営モデルの拡大を図るため、次の事業を実施しました。

① 経営者育成事業

(ア) 集合研修

(a) 林業経営研修

開催日及び場所：平成30年7月12日(木) 兵庫県森林林業技術センター

受講者数：36名

(b) 労働安全管理研修

開催日及び場所：平成31年1月29日(火) 兵庫県立姫路労働会館

受講者数：31名

(イ) 個別研修

(a) 林業事業体コンプライアンス研修

開催日及び場所：平成30年6月28日(木) 佐用町文化センター

受講者数：佐用郡森林組合 22名

② 森林施業プランナー育成事業

(ア) 森林施業プランナー実践力向上研修

林業技術者がタブレット等の電子機器を用い、現場と直結した施業プランを森林所有者に分かりやすく提案できるようプランナーとしての実践力向上を図るための研修を実施しました。

- (a) 研修期間 集合研修 6日間（平成30年7月26日～27日、9月6日～7日、9月20日～21日）
通信研修 レポート提出3回
- (b) 受講者数 延べ 60名
- (c) 研修内容 タブレットを用いた施業の提案について

(イ) 中堅職員スキルアップ研修

木材生産過程におけるコスト管理やICT活用による組織マネジメント能力を開発・伸長する研修を実施しました。

(a) 林業事業体組織マネジメント研修

- ・ 開催日及び場所：平成30年12月11日(火)～12日(水) 兵庫県立森林大学校
- ・ 受講者数：延べ 14名

(b) 林業経営コスト管理研修

- ・ 開催日及び場所：平成31年2月19日(火) 兵庫県立森林大学校
- ・ 受講者数：6名

③ 現場指導者育成事業

(ア) 伐木等指導者養成研修

森林組合、林業事業体の作業班長等を対象に、安全かつ効率的な作業や高度な技能及び適格な指導力を高めるための現場指導者を育成する研修を実施しました。

(a) 研修期間 6日間（平成31年1月30日～2月1日、2月13日～15日）

(b) 場 所 兵庫県立森林大学校及び宍粟市一宮町(ヒノキ林)

(c) 受講者数 延べ 66名

(d) 研修内容 座 学：現場指導者の心構え(意識と姿勢)

実 習：個々の作業の確認と課題の共有、新人への伐倒指導

(イ) 高度現場技能者養成研修

先進事業体の作業班長等を招聘して森林作業道開設にかかる基本的な考え方や機械の操作テクニック、スイングヤーダを使用した架線集材、ドローンやGPS測量等の新技術、大径木・危険木等の安全な伐採技術の習得など生産性の高い現場技能者を養成する研修を実施しました。

(a) 林業機械高度化研修(路網作設 基本研修)

- ・ 開催期間：平成30年8月6日(月)～9日(木)
- ・ 場 所：兵庫県立森林大学校及び峰山県有林
- ・ 受講者数：延べ 48名

(b) 林業機械高度化研修(路網作設 応用研修)

- ・ 開催期間：平成30年8月18日(土)～19日(日)
- ・ 場 所：兵庫県立森林大学校及び東河内生産森林組合所有林
- ・ 受講者数：延べ 18名

(c) 架線系林業機械研修

- ・ 開催期間 : 平成30年9月20日(木)~21日(金)
- ・ 場 所 : 兵庫県立森林大学校及び峰山県有林
- ・ 受講者数 : 延べ 8名

(d) 森林情報高度化技術研修

- ・ 開催期間 : 平成31年1月17日(木)~3月5日(火)のうち10日間
- ・ 場 所 : 兵庫県立森林大学校
- ・ 受講者数 : 延べ 108名

(ウ) 講師派遣による現地指導

原木生産能力の高い現場技能者を育成するため、高性能林業機械の整備・保守管理の方法、及び造材、採材の基本知識習得及び実践する研修を実施しました。

- ① 研 修 日 : 平成31年2月6日(水)
- ② 場 所 : 佐用郡森林組合及び現地
- ③ 受講者数 : 8名

(エ) 林業作業士登録更新のための補完研修

国が規定する林業作業士(フォレストワーカー)名簿登録の更新にあたって必要となった資格取得のための集合研修や安全教育等を実施

- ・ 研修日数 : 4日
- ・ 受講者数 : 2名
- ・ 取得資格 : 車輛系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習終了証
はい作業主任者技能講習終了証

7 林業就業促進資金貸付事業

林業への新規就業を円滑に進めるため、新規に就業しようとする者や新規就業者を雇用する事業主が、研修受講や新規就業にあたって必要な装備の購入資金等を無利子で貸し付ける制度ですが、本年度は実績ありませんでした。

8 地域林業雇用改善促進事業

林業事業体を対象に雇用管理の改善についての相談を受け、指導を行うとともに、就職・転職希望者の林業への参入を促進するため合同相談会への参加や、初歩的な体験研修を実施しました。

① 相談指導事業

(ア) 認定事業体への巡回指導 22件

(イ) 「森林の仕事ガイダンス(大阪会場)」への参加

- ① 開催月日及び場所 平成31年1月19日(土) 大阪会場(梅田クリスタルホール)
- ② 相談者数 兵庫県ブース 30名(うち女性3名)

(ウ) 「集まれ林業男子・林業女子 in 西播磨 林業相談会」を共催

- ① 開催月日及び場所 平成31年1月12日(土) 宍粟市防災センター
- ② 相談者数 26名

② 広報・啓発事業

雇用管理情報誌「ひょうご林業雇用改善だより」 400部を発行、林業事業体等に配付しました。

③ 研修事業

(ア) 雇用管理研修会

林業事業体の事業主・雇用管理者等を対象に雇用管理の改善についての研修会を実施しました。

- ① 開催月日及び場所 平成31年1月29日(火) 兵庫県立姫路労働会館
- ② 参加者数 31名
- ③ 研修内容 「死亡災害を無くすために、今からはじめること」

(イ) 林業就業相談会

林業に興味のある者や林業への就職・転職を考えている者を対象に、林業の現場や仕事の内容を説明し、林業就業への関心を高めるための講習会を実施しました。

- ① 開催月日 : 平成30年10月 6日(土)
- ② 受講者 : 12名(うち県内 10名)
- ③ 内 容 : 兵庫県の林業の概要、森林の育成作業と管理方法
林業等進路相談、就業・生活相談
北はりま森林組合、日本土地山林(株)にマイクロバスで移動・見学

(ウ) 林業就業支援講習

林業への就業希望者が、就職するために必要な知識や資格を身につけ、林業への円滑な就業を支援する講習会を下記の内容で案内募集したが受講申込者が4名と少なかったため中止し、大阪府など他府県で開催予定の情報を提供するとともに、個別に就業・生活相談等に応じました。

- ・ 日 時 平成30年10月15日(月)～30日(火)(土日を除く12日間)
- ・ 募集人数 10名
- ・ 内 容 林業に関する基礎知識、林業労働安全衛生講習、普通救命講習
チェーンソー等の資格取得、林業作業の実地講習、施設見学・就業相談

【公2】 林業従事者特殊健診事業

林業労働における振動障害発生の予防対策の一環として、林業従事者の振動障害特殊健康診断の受診体制を整備して受診を促進し、もって林業労働者の福祉の向上及び長期安定的な確保を図りました。

(1) 実施日及び実施場所

受診地 区月別	北播磨	中播磨	西播磨	北但馬 東部	北但馬 西部	南但馬 朝来	南但馬 養父	丹波	計 (日数)
10月	18日				22日				2
11月			13日			26日		16日	3
12月		18日		11日			10日		3
合計(日数)	1	1	1	1	1	1	1	1	8
受診者数(人数)	34	95	95	42	58	42	82	74	522

【公3】 退職一時金給付事業

林業事業体における就労条件改善の一環として「退職一時金給付事業」を実施することにより、林業への新規就業と定着を促進し、もって長期安定的な林業労働力の確保を図りました。

(1) 事業体別加入者数

加入者数 事業体	H30.3.31 現在		H30.4.1～H31.3.31				H31.3.31 現在	
	事業体	人数	加入者		退職者		事業体	人数
			事業体	人数	事業体	人数		
兵庫みどり公社	1	9	0	0	1	1	1	8
森林組合	14	304	6	15	10	23	14	296
木材業者	4	18	7	22	3	4	8	36
計	19	331	13	37	14	28	23	340

(2) 事業体別退職一時金給付状況

給付状況 事業体	退職者数 人	左の内訳				給付額 円
		給付者		非給付者		
		事業体	人数	事業体	人数	
兵庫みどり公社	1	1	1	0	0	1,735,600
森林組合	23	10	23	0	0	19,857,800
木材業者	4	1	1	2	3	86,900
計	28	12	25	2	3	21,680,300

II 法人会計

財団における管理業務、資産運用その他、財団運営の全般業務に関する収益及び費用を区分経理しました。

III 主な処理事項

1 理事会

(1) 第19回理事会

ア 開催日及び場所 平成30年5月28日 : 兵庫県中央労働センター 202号室

イ 議案及び議決事項

第1号議案 平成29年度事業報告並びに収支決算について

第2号議案 平成30年度定時評議員会の招集及び附議すべき事項について

上記の議案は、原案どおり可決されました。

(2) 第20回理事会

ア 開催日及び場所 平成31年3月27日 : 兵庫県土地改良会館 6階第3会議室

イ 議案及び議決事項

第1号議案 平成30年度収支予算の補正について

第2号議案 平成31年度事業計画並びに収支予算について

第3号議案 平成31年度資金調達及び設備投資について

第4号議案 役員の辞任に伴う後任候補者の選任について

第5号議案 平成30年度第1回評議員会の招集について

上記の議案は、原案どおり可決されました。

2 評議員会

(1) 平成30年度定時評議員会

ア 開催月日及び場所 平成30年6月19日 : 兵庫県土地改良会館 6階第3会議室

イ 議案及び議決事項

第1号議案 平成29年度収支決算について

上記の議案は、原案どおり可決されました。

(2) 平成30年度第1回評議員会(書面決議によるみなし決議)

ア 決議があったものとみなされた日 平成31年3月29日

イ 議案及び議決事項

第1号議案 辞任申し出のあった理事の補欠選任について

上記の議案は、原案どおり決議されたものとみなされた。

3 資金運用委員会

(1) 平成30年度 第1回資金運用委員会

ア 開催月日及び場所 平成30年5月23日 : 県庁1号館 農政環境部長室

イ 議題 1 平成30年度 資金運用計画について

上記の議題は、原案どおり可決されました。

4 監査

(1) 監事監査

ア 開催月日及び場所 平成30年5月9日 : 公益財団法人兵庫県営林緑化労働基金 会議室

イ 監査執行者 監事 岡 誠

監事 船田 穰

ウ 監査事項 平成29年度事業報告並びに収支決算

エ 指摘事項 なし

5 登記

(1) 平成30年4月6日 評議員及び監事の変更登記を行いました。

(2) 平成31年2月22日 事務所の移転に伴う変更登記を行いました。